

分析機器部門講習会シリーズ

DNA/RNA サンプルの品質確認の重要性と バイオアナライザ Q&A

要旨

表題の通り、Agilent 2100 バイオアナライザ使用説明会を下記のように開催いたします。ご使用予定の方はぜひご出席ください。

- 日 時 : 令和元年5月22日(水) 13:30~14:30
使用機器 : Agilent2100 バイオアナライザ
受講対象 : 利用者
講習内容 : DNA/RNA サンプルを用いた実験での品質確認の重要性に関する説明及びバイオアナライザの質問コーナー
- DNA/RNA サンプルにおける品質確認について
 - バイオアナライザの Q&A コーナー (希望者があれば)
- 講師 アジレント・テクノロジー (株) 診断・ゲノミクス部門 津本裕子

近年、マイクロアレイやリアルタイム PCR といった実験手法だけでなく、次世代シーケンスを用いたゲノム解析や遺伝子発現解析の結果が、研究というシーンだけでなく医療の現場にも生かされつつあります。これらの実験において確実なデータを得る、さらには結果の解釈を正しく行うためには、サンプルである DNA 及び RNA の品質確認が非常に重要となってきます。

本セミナーでは使用するサンプルの品質確認方法、サンプルの品質が及ぼすデータへの影響等を実際のデータ例と共にご紹介の上、今一度、サンプル QC の重要性についてご説明させていただきます。また、併せて、より簡単に QC が可能な Agilent TapeStation System とバイオアナライザの Q&A コーナーも設けさせていただきます。

- 場 所 : 医系研究棟 3 号館 4 階実習室
定 員 : 10 名
申込期間 : 令和元年5月15日(水) まで
申込方法 : 電子メールで、subject を「agilent2019」として、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、
yitoh@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当:伊藤(内線:2403, Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

※Web でも講習会情報を掲載しています (<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)